

2020年度文化庁委託事業

「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

参加費無料
要事前申込

地域日本語教育シンポジウム

「豊かな日本語使用」を考える

主催：学習院大学国際センター 共催：豊島区 協力：「日本語ネットとしま」

豊島区は人口の約9%が外国籍住民です（令和3年1月1日現在）。区内の多文化・多言語化が進む中、外国籍住民と日本籍住民はどのくらい交流をしているのでしょうか。外国籍住民は日本語でのコミュニケーションに不自由を感じていないのでしょうか。そして、日本語学習の環境を整えるために、何が求められているのでしょうか。

本シンポジウムでは、区内在住外国人に対する日本語学習環境調査の報告、区内日本語教育ネットワーク「日本語ネットとしま」及び教育実践の紹介、第二言語習得に関する講演を通して、地域における「豊かな日本語使用」とは何かを住民の皆さんとともに考えたいと思います。

◆日時 **2021年3月6日（土） 13:30-17:00**

◆会場 **学習院大学 西5号館3階 301・302／オンライン**

アクセス：目白駅（JR山手線）徒歩3分、雑司が谷駅（東京メトロ副都心線）徒歩7分
学習院大学HPキャンパスマップ <http://www.univ.gakushuin.ac.jp/campusmap.html>

◆対象 **豊島区及び近隣地域在住・在勤・在学で本テーマに関心をお持ちの方**
定員100名（学習院大学参加：30名、オンライン参加：70名） 先着順
＊状況により、オンラインのみとなる可能性があります。

1. 趣旨説明：「豊かな日本語使用」について考えることの意味
2. 豊島区多文化共生推進施策の現状（豊島区政策経営部企画課多文化共生推進グループ）
3. 「豊島区における日本語学習環境と情報交流に関する実態調査」報告
4. 講演「第二言語習得の理論を实践に生かすーインプット、インターアクションの役割とはー」
（学習院大学文学部 中上亜樹）
5. 地域における日本語学習環境作りー豊島区の現状と可能性ー
6. 来年度に向けて：意見交換、今後の計画

お申込み 右のQRコードまたは以下のURLよりお申し込みください ＊締切：3月1日(月)

<https://forms.gle/qdAhBSdwjm9li6vY8>

＊ご記入いただいた個人情報は本シンポジウム実施以外の目的には使用いたしません。

＊以下の大学HPからも情報をご覧くださいことができます。

<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/events/2021/0115.html>



<問い合わせ先> 学習院大学「地域日本語教育シンポジウム」係

東京都豊島区目白1-5-1 学習院大学国際センター (<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/global/>)

☎ 03-5992-1024 E-mail: nnet.toshima.jimu@gmail.com